

## 令和4年4月における組織・機構の見直しについて

### 1. 専門職の配置

#### (1) CDO（最高デジタル責任者）補佐官の配置

市全体のデジタル化の総合調整やスマートシティ出雲の実現を効果的・効率的に進めるため、市長を「CDO（最高デジタル責任者）」とし、IT業界で世界的に活躍する本市出身のDXアドバイザーを「CDO補佐官」として配置します。

#### (2) 防災危機対策監の配置

昨年7月、8月の大雨災害、台風災害など大規模災害に備えるため、国の地域防災マネージャー制度を活用し、専門の知識や経験を有する「防災危機対策監」を配置します。

### 2. 室の再編

#### (1) 新体育館整備室への名称変更

東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業の終了に伴い、文化スポーツ課内のスポーツ特別事業室の所管業務について、新体育館整備関連に特化することとし、室の名称を「新体育館整備室」に変更します。

#### (2) 次期可燃ごみ施設整備室、出雲エネルギーセンター（行政組織）の廃止

新出雲エネルギーセンターの竣工および同施設運営事業者の決定に伴い、環境施設課内の「次期可燃ごみ施設整備室」、「出雲エネルギーセンター（行政組織）」を廃止します。

#### (3) 予防管理室の新設

近年、全国的に建物火災に係る重大事故・事件が発生している状況も踏まえ、消防本部予防課の他に、大社消防署、斐川消防署に「予防管理室」を新設し、火災予防、違反是正機能の充実強化を図ります。